

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 422 事業名 衛生微生物検査事務

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		衛生研究所費	
	大事業		衛生研究所事業	
事項		衛生微生物検査事務		

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	4	生活衛生対策の推進
取組	2	衛生研究所機能の充実

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	S 5 2 ~		
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	衛生研究所	森野 吉晴 (453-0055)	
関連課	生活保健課、環境政策課等		

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」	「基盤力を磨く」	「観光力を磨く」	
コミュニティの充実	メリハリある都市づくりの充実	史跡和歌山山城の充実	該当せず
市民の健康環境の充実	道路・公共交通網の充実	海を生かした観光シフトの充実	
総合的な子育て環境の充実	総合防災体制の充実	美味しい和歌山市イメージの充実	
その他	その他	その他	

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする）ための事業か	事業内容				
<p>人、食品、水等の微生物について法に基づく衛生監視及び衛生管理のための検査を行い、一般市民や保健所等の依頼者に対して科学的根拠を示すことで食品及び環境衛生対策の強化を図る。</p> <p>二次的な目的として、上記日常検査を実施することによる基本的な検査手技の維持と研修会・研究会への参加による検査技術の研鑽や精度・正確度の向上、微生物検査情報収集を行うことによる検査技術の伝達がある。</p>	<p>保健所の年次計画に基づいて収去された市内流通食品の衛生監視のため微生物検査 保健所や環境政策課の依頼による公衆浴場水や環境水の感染性細菌及び汚濁指標菌検査 一般市民等からの衛生管理のための食品細菌有料依頼検査 一般市民等からの井戸水、浴場水等の細菌有料依頼検査 調理従事者等からの病原細菌及び寄生虫卵の検便有料依頼検査 国及び近畿地方衛生研究所の研究会や研修会に参加あるいは開催し、検査技術の研鑽、情報の収集、伝達を行う。</p>				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	市内流通食品の衛生監視のための食品収去細菌検査 環境水の汚濁指標菌検査 公衆浴場水の感染性細菌、汚濁指標菌検査 一般市民からの有料依頼による食品細菌、井戸水等の細菌検査及び検便による赤痢菌、腸管出血性大腸菌0157などの健康保菌者検索	市内流通食品の衛生監視のための食品収去細菌検査 環境水の汚濁指標菌検査 公衆浴場水の感染性細菌、汚濁指標菌検査 一般市民からの有料依頼による食品細菌、井戸水等の細菌検査及び検便による赤痢菌、腸管出血性大腸菌0157などの健康保菌者検索	市内流通食品の衛生監視のための食品収去細菌検査 環境水の汚濁指標菌検査 公衆浴場水の感染性細菌、汚濁指標菌検査 一般市民からの有料依頼による食品細菌、井戸水等の細菌検査及び検便による赤痢菌、腸管出血性大腸菌0157などの健康保菌者検索		

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	3,165	3,182	3,065	3,019	2,862	2,847	2,790		2,790	
伸び率 (%)	-	-	-3.2%		-6.6%		-2.5%		0.0%	
人件費	常勤職員	18,897	5,978	15,118	11,713	11,713	10,318	10,318		10,318
	非常勤職員	1,367	1,367	1,367	1,817	1,817	1,451	1,451		1,451
小計	20,264	7,345	16,485	13,530	13,530	11,769	11,769		11,769	
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	5,783	4,555	5,783	5,820	5,575	5,638	5,575		5,575	
一般財源(税等)	-2,618	-1,373	-2,718	-2,801	-2,713	-2791	-2785		-2785	
所要人数	常勤職員	2.47	0.78	1.97	1.55	1.55	1.37	1.37		1.37
	非常勤職員	0.67	0.67	0.67	0.72	0.72	0.66	0.66		0.66

3 目標及び実績

指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	検査実施項目数(衛生微生物検査)			年度目標値				
				実績値	7,584	9,286	8,536	
	単位	項目	全体目標値	全体目標達成度				
				年度別達成度				
成果指標	衛生監視計画や市民ニーズに基づいた的確で正確な検査対応の実施			年度目標値				
				実績値				
	単位		全体目標値	全体目標達成度	A	A	A	
				年度別達成度				
			年度目標値					
			実績値					
			年度別達成度					
単位		全体目標値	全体目標達成度					
			年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載) A
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	市内における食中毒や感染症は減少する傾向もなく、近年の食生活や食品流通の変化による新たな問題が起こってきているため、積極的な情報収集により計画に基づいた的確な検査対応が必要である。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	